

「近畿歯科技工ガイダンス 2024」報告

有末 副会長

7月6日海遊館ホールにて開催

歯科技工士学校学生 120名参加予定だったそうです。



各都道府県会長の紹介と挨拶



学生さんより離職率についての質問で、人間関係、自身の適性、向上心（評価）等の意見がありました。

学生さんなので、失敗すればどのように対処すれば良いのか？とありましたがこれには司会者も会等に苦慮していました。残念ながら明確な答えはないですね。経験を積むしかないのでしょうか？

中にはWライセンスの学生さんもいました。歯科衛生士資格を取得後、歯が喪失したらどのように修復するのか興味を持ったので歯科技工士学校に通うようになったそうです。

一番多い質問が人間関係でした。歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、業者等

高卒後、2年で資格取得をして従事するので、大学生と異なり経験が少ないと思います。
一般の大学生のように自由な時間が少ないのかもしれませんが

後半は歯技協の企業説明会が始まりました。

神戸医科歯科技研所属の秦 康次郎先生の講演です



歯科技工士会と歯技協が情報の提供、人材確保などを共有して未来の歯科技工士を育成する出会いが出来て良かったと思います。